

2023年6月1日（木）

毎年子どもたちが楽しみにしているわくわくすもう教室が開催され、『田子の浦部屋』よりコーチの村田様（華王錦）、現役力士の関塚関、応時山関、小力関、高須関が、西葛西小学校へいらっしゃいました。

西葛西小学校には、昭和の名横綱千代の富士が土俵開きをした歴史ある土俵があります。

5年生・6年生にはその30年以上の歴史を持つ土俵で、現役力士の皆さんが相撲ならではの準備運動等を見せてくださいました。1年生から4年生は体育館でのすもう教室です。

力士の方々の自己紹介では、体重155キロという力士もいて、子どもたちからは「おおおお！」と驚きの歓声！その後、子どもたちも力士の皆さんの動きを真似て四股を踏んだり、股割りに挑戦してみたりと楽しい時間を過ごしました。



力士たちの体の柔らかさにビックリ！

6年生3人で立ち向かうも、持ち上げられてしまう2人。



テレビでしか観たことのない力士の皆さんの動きを体験した後は、子どもたちvs力士の一番！

子どもたちは真剣そのもので、『お相撲さんに勝つぞ！』という気迫とは裏腹に、力士の皆さんは大きな体で、ユーモアたっぷりに土俵内を逃げ回り、子どもたちをひょいっと持ち上げてしまいます。

応援する子どもたちからは、力いっぱいの声援と笑いが響き渡りました。

そして、恒例の『力士vs先生』の一本勝負！校長先生も参加し、男女問わずの真剣勝負でした。

先生方も負けなようにと、力を振り絞って戦いますが・・・あっけなく倒され砂まみれ。大人になってから持ち上げられてしまう先生にはどんな気分なのか、個人的に感想をお聞きしたいところです。



2年連続で持ち上げられる土屋先生・・・なんだか嬉しそうですね。

力士の方々とハイタッチでお別れです。



子どもたちからの質問タイムや代表児童からのお礼の言葉もあり、現役力士との交流を楽しみました。

P T A本部では田子の浦部屋の方々の接待や、来賓の方々の案内をし、広報委員会では取材撮影を行いました。